

事業所名

オールウェイズテディ

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

9 月

1 日

法人（事業所）理念		子どもたち1人ひとりの「生きる力」を育てます。			
支援方針		当施設では、お子さまのアセスメントをしっかり行った上でお子さまの得意な面を活かしながら、1人ひとりに合った必要なスキルを身に付けられるように個別、小集団とオーダーメイドの支援を提供しています。また言語聴覚士による言語発達支援・運動活動・感覚遊び・ビジョントレーニング・言語遊びなどを日々の活動に取り入れています。また「わかった!」「できた!」「たのしかった!」のお子さまの姿勢を「もっとやりたい!!」に繋げていけるように、成功体験を重ね自信が付けられるよう支援していきます。			
営業時間		9 時	0 分から	11 時	0 分まで
		13 時	0 分から	17 時	0 分まで
		送迎実施の有無		○あり	9時～11時の保育園、幼稚園への送りと13時～17時の学校等のお迎えを行います。
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・来所時に検温を行い、顔色、睡眠、食欲等でお変わりがないか保護者さまに聞き取りをしています。 ・タイマーやホワイトボードを使い、「今すること、次にすること」を視覚的にわかりやすくし、見通しを持って行動できるように支援しています。 ・トイレのタイミングの声掛けや、動作の流れ(脱ぐ→排泄→流す→手洗い)の定着を図っていきます。 			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・粗大運動(ボール遊び、鉄棒、サーキット遊び等)で身体の大きな部分の筋力の向上を図ります。 ・微細運動(ぬりえ、粘土、制作、ボタン閉め、箸等)で手先や指先、目と手の協調といった身体の小さな筋肉群を使った、精密で細かな動作を行う能力の向上を図ります。また、平均運動(平均台、バランスストーン、バランスボール等)でバランス感覚の向上を図ります。 			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・形、色、仲間分け、間違い探しの認知課題を通して、理解力や集中力の向上を図ります。 ・活動前に「今から何をするか」を視覚的に提示し、課題への見通しを持ってするようにしています。 ・課題は「一度に1つずつ」提示し、口頭指示+視覚支援(見本)を併用しています。 ・マッチング、分類(色、形、大きさ)、系列化(順番並べ)を通して、認知処理能力を育てていきます。 ・行動ができた際には、すぐに言葉で評価し、行動と結果を結び付けています。 			
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・語彙と発音が出るように絵カードを用いて、練習します。 ・プリントを用いて読み書きの練習や文字とイラストのマッチングの練習をしていきます。 ・はじまりの会で、点呼や手遊びを入れることで、発声することを促しています。 言語聴覚士の個別訓練では、その子に合わせた支援を行っています。身の回りの名詞や動詞、形容詞などの新しい単語の習得ができるようにしていきます。 			
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・集団の時に決められたルールを守ることができるように支援していきます。外に出た時の交通ルールなどが理解できるように、絵や、口頭でその都度伝えていきます。 ・挨拶や、身の回りの事で、気軽に話せるような場面を多く作っています。 ・コミュニケーションを取るのが難しい子には、職員が間に入って取り持ちコミュニケーションを取りやすい環境を作れるようにしていきます。 ・活動前に「守るルール」、「困ったときの行動」を事前に確認して見通しを持って行動できるように支援をしていきます。 			
家族支援		ご家庭での様子を聞き取り、困りごとや些細なことなどを少しずつ解決に導けるように一緒に考えさせていただきたいと思えます。		移行支援	園生活での課題を取り入れて、就学や社会生活に必要なスキル習得のための支援を行います。
地域支援・地域連携		関係機関(相談支援事業所、保育所等、学校、子ども支援課等)と情報共有して連携を図っています。		職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝ミーティングを行い、全職員が利用児童に対して、同様の支援ができるように話し合っています。 ・リタリコの研修動画を視聴しています。 ・市の研修にも参加をしています。
主な行事等		季節のイベント(七夕、ハロウィン、クリスマス、節分、ひな祭り)、お誕生日会、それぞれの季節に合わせて制作活動やイベントを行っています。クリスマスにはささやかなプレゼントをご用意し、ご家庭に戻ってから、ご家庭と行事についてお話しするきっかけづくりを大切にしています。			